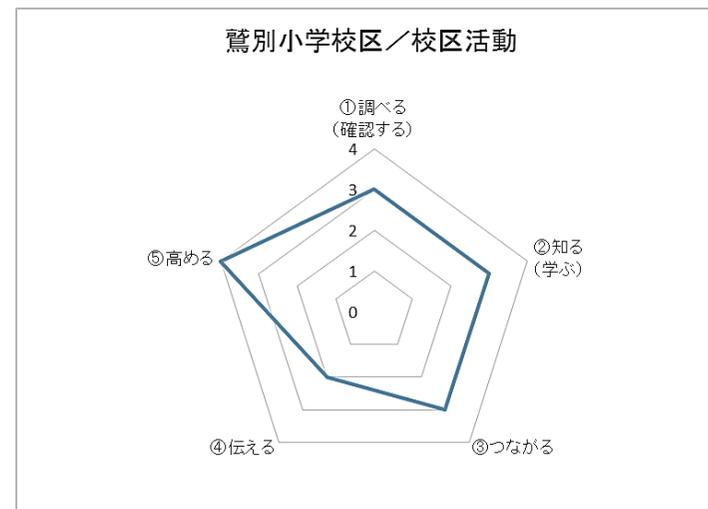


鷺別小学校区

鷺別小学校区

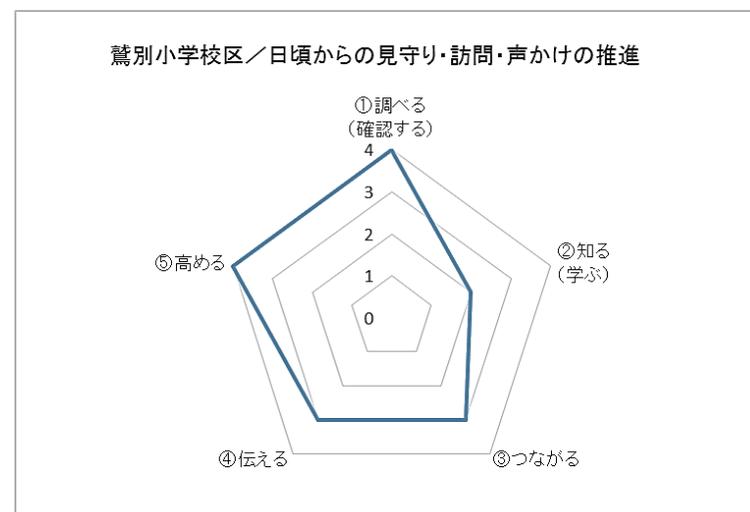
①校区活動

評価指標	内容	点数	平成29年度に向けて
①調べる (確認する)	・校区の実態を確認することができたか ○普段の活動の中で顔を合わせ情報交換は行っていたが、校区推進委員会の開催は夏に1回のみであった。	3	○校区推進委員会を、評価の時期にも行えるとよりよい。
②知る (学ぶ)	・知る・学ぶ機会を設けることができたか ○校区推進委員会を通し、委員同士で情報を知ることが出来た。	3	○住民座談会の開催を通じ、地域の意見や現状を知る機会としていく。
③つながる	・関係する団体等との程度つながることができたか ○日頃の活動において、関係機関と連携しながら進めることが出来た。	3	○関係機関との連携を通し、きずなを育てる活動を進めていく。
④伝える	・どのくらいきずなを伝えることができたか ○校区推進委員会を通し、きずな計画について伝え合うことが出来た。	2	○住民座談会の開催を通じ、住民にも地域活動を伝えていく。
⑤高める	・地域をよりよくすることにつながったか ○推進委員で意見を述べ合うことで、活動をよりよいものにするための検討が行えた。	4	○今後も地域で取り組む活動をよりよくするための検討の機会としていく。



②日頃からの見守り・訪問・声かけの推進

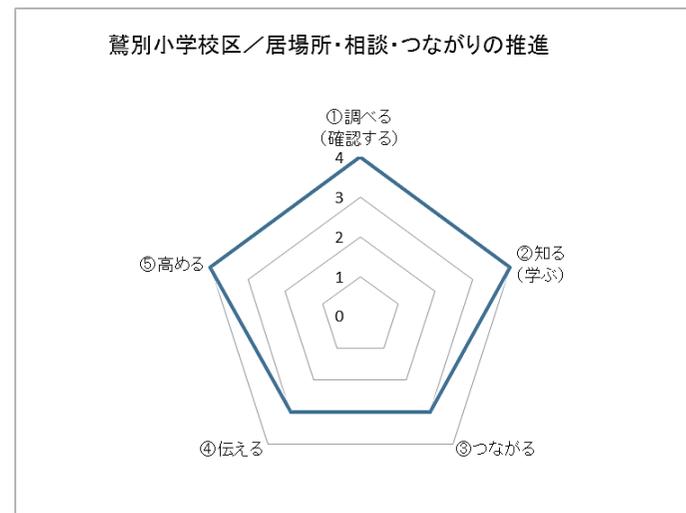
評価指標	内容	点数	平成29年度に向けて
①調べる (確認する)	・校区の実態を確認することができたか ○見守りたいでの活動や声かけなどを通じ、校区の実態を把握することに努めた。	4	○熱心な見守り活動を今後も継続していく。
②知る (学ぶ)	・知る・学ぶ機会を設けることができたか ○まだこの取り組みについて知らない人があり、周知し切れなかった。	2	○知る機会を設けながら、きずな安心キットの全町内会実施を目指していく。
③つながる	・関係する団体等との程度つながることができたか ○関係団体や民生委員などにも周知していく必要がある。	3	○地域の団体とつながりながら、小地域ネットワーク活動を進めていく。
④伝える	・どのくらいきずなを伝えることができたか ○ふれあいフェスティバルなどの場で、見守りたいとして防犯への啓発を行うことが出来た。	3	○地域がつながることの必要性を今後も周知していく。
⑤高める	・地域をよりよくすることにつながったか ○地域住民に安心やつながりをもたらすことが出来た。	4	○熱心な見守り活動を今後も継続していく。



鷲別小学校区

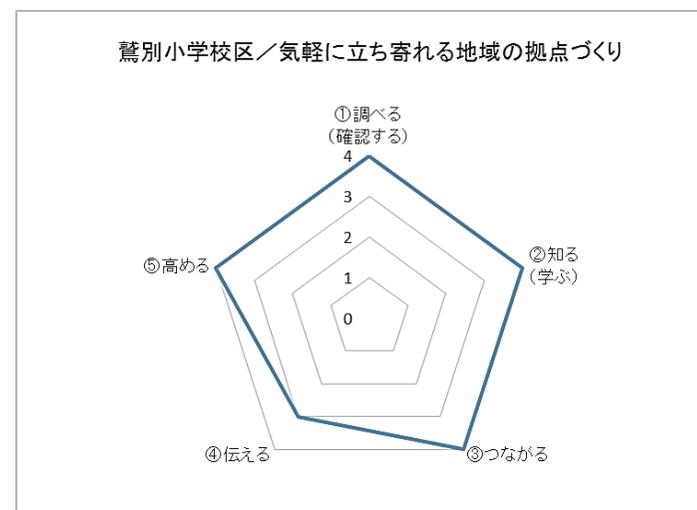
③居場所・相談・つながりづくりの推進

評価指標	内容	点数	平成29年度に向けて
①調べる (確認する)	・校区の実態を確認することができたか ○サロンやふれあい会食会を通し、参加者や地域の実情を知ることが出来た。	4	○今後も地域を知ることの出来る場としていく。
②知る (学ぶ)	・知る・学ぶ機会を設けることができたか ○サロンサポーター連絡会を通し、よりよい活動運営のための学びを得た。 ○サロンでの講話などで、参加者も学びを得る場にもなっている。	4	○運営者も参加者も、学びを深める機会を今後も設けていく。
③つながる	・関係する団体等との程度つながることができたか ○地域包括支援センター「けいあい」などの関係機関と連携しながら活動を行なえた。	3	○今後も関係機関と連携しながら活動していく。
④伝える	・どのくらいきずなを伝えることができたか ○チラシなどの広報活動を行なえた。	3	○広く住民や関係機関に浸透するよう、周知していく。
⑤高める	・地域をよりよくすることにつながったか ○ふれあい会食会の全町内会実施などにより、地域のつながりを深めることが出来た。	4	○今後も地域の居場所として役割を担っていく。



④気軽に立ち寄れる地域の拠点づくり

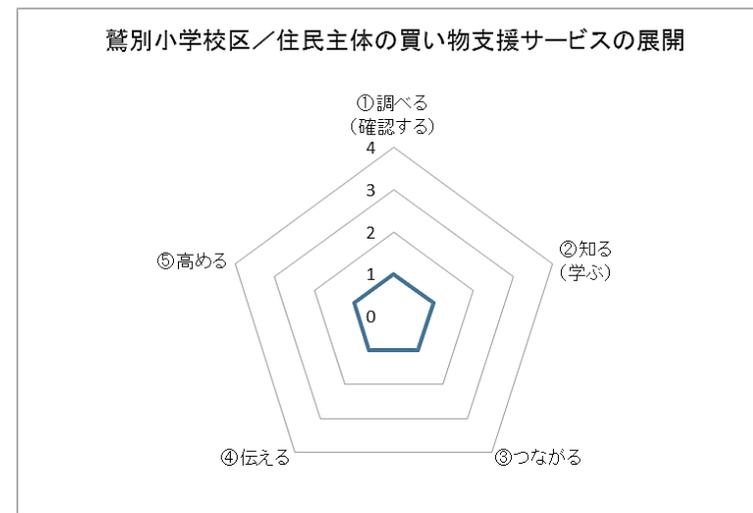
評価指標	内容	点数	平成29年度に向けて
①調べる (確認する)	・校区の実態を確認することができたか ○立ち上げたことで、校区の状況を知ることが出来た。 ○各町内会の代表が顔を合わせる場であるので、地域の情報を共有することが出来た。	4	○今後も地域の情報を共有していく場とする。
②知る (学ぶ)	・知る・学ぶ機会を設けることができたか ○地域包括支援センター「けいあい」からの講話などを通し、知識を深めることが出来た。	4	○今後も運営者も利用者も、知識を深めること出来る場とする。
③つながる	・関係する団体等との程度つながることができたか ○地域包括支援センターや、これまで関わりが薄かった民生委員とも連携することが出来た。	4	○引き続き関係団体と連携しながら運営していく。
④伝える	・どのくらいきずなを伝えることができたか ○チラシを作製し、地域住民に周知をはかることが出来た。	3	○校区推進委員会などでも周知していく。
⑤高める	・地域をよりよくすることにつながったか ○校区の高齢者にとっての居場所となった。 ○月に1回安定して行うことが出来た。	4	○開催場所や将来性などについて検討を進め、今後もよりよい拠点となるよう目指していく。



鷺別小学校区

⑤住民主体の買い物支援サービスの展開

評価指標	内容	点数	平成29年度に向けて
①調べる (確認する)	・校区の実態を確認することができたか ○未実施	1	○地域の実態を確認しながら、開始に向け検討していく。
②知る (学ぶ)	・知る・学ぶ機会を設けることができたか ○未実施	1	○運営者も利用者も学ぶことの出来る場とする。
③つながる	・関係する団体等とどの程度つながることができたか ○未実施	1	○関係団体とも連携し合いながら、開始に向け検討していく。
④伝える	・どのくらいきずなを伝えることができたか ○未実施	1	○実施にあたり、広く住民にも周知していく必要がある。
⑤高める	・地域をよりよくすることにつながったか ○未実施	1	○地域住民にとって、よりよい取り組みとなるよう検討していく。



校区きずな推進委員

リーダー	池畠 泰彦	きずな推進委員	稲葉 雅幸	校区きずな推進委員	小林 靖親
サブリーダー	竹内 信子	きずな推進委員	須賀川信之	校区きずな推進委員	原田 敬三
サブリーダー	中原 義勝	きずな推進委員	伊藤 隆夫	校区きずな推進委員	柏木 修吉
きずな推進委員	雨洗 康江	きずな推進委員	岡本 政志	校区きずな推進委員	荒木 政博
きずな推進委員	川島 芳治	校区きずな推進委員	手塚 輝幸	校区きずな推進委員	小田 則子
きずな推進委員	村井美保子	校区きずな推進委員	佐々木 進	校区きずな推進委員	杉山 恵子
きずな推進委員	鈴木 信義				

重点項目実績

1. 校区活動

時期	名称	人数	内容
7月27日	第1回 鷺別小学校区きずな推進委員会	15	組織体制の強化について 第2期計画の評価について 拠点の設置について

2. 日頃からの見守り・訪問・声かけ（小地域ネットワーク活動、ふれあい会食会）

小地域ネットワーク活動

はまなす町内会	鷺別2丁目町内会	鷺別町6丁目町内会
ありあけ町内会	鷺別3丁目町内会	ひまわり町内会
はまわし町内会	鷺別町4丁目町内会	

実施率 89% (8 / 9)

ふれあい会食会

はまなす町内会	鷺別1丁目町内会	鷺別町4丁目町内会
ありあけ町内会	鷺別2丁目町内会	鷺別町6丁目町内会
はまわし町内会	鷺別3丁目町内会	ひまわり町内会

実施率 100% (9 / 9)

3. 居場所・相談・つながりづくりの推進（ふれあい・いきいきサロン）

ふれあい健康サロン	4丁目サロン	サロンあじさい
おいでやサロン	リビエールサロン鷺楽	かもめ
はまわしの会	あいあいサロン	